

すべての原発いまずくなくそう！ 全国会議

第21号

2015.1.11発行

カンパ 5・0円

発行：NAZEN事務局  
東京都杉並区天沼 2-3-7 さかいビル 3B  
info@nazen.info

# NAZEN

## 通信



# 再稼働反対、避難・保養・医療の 原則つらぬき、3・11郡山へ

本年もよろしくお願いたします。2015年冒頭の決意を訴え、年賀状の代わりにさせていただきますと思います。

2014年は年末の衆議院選挙まで大きく時代が動きました。「自民党圧勝」は絶望なんかじゃない。鈴木たつお候補を杉並で立てて闘ってはじめて、2015年を希望あふれる年として迎えることができます。都知事選では772票だった杉並で、16891票（およそ22倍）を勝ち取った。「財界の儲けに差し障りない程度に原発も戦争も反対」という形で安倍政権を支えている連合（民主党）や共産党のあり方を拒否し、絶対反対で声を上げた尊い一人ひとりの決起。命の問題に妥協点はない。このまま金儲けのために財界が社会も職場も牛耳るのか、それとも労働者が主人公の社会へ変えるのかという歴史選択にも妥協点はなくなった。3・11で立ち上がり、「7・1閣議決定」を経て、新しい労働者の党を作り未来を切り開く時代を引き寄せた。

「自民圧勝」の中身は、たった十数%の支持、圧倒的な不信任の現実です。多くの人々が参加し、自民党が政権を握る正当性を私たちに認めさせるための選挙機構そのものがそっぽを向かれる事態。自民党の政策に従う必要などまったくあり



鈴木たつお候補とともに、椎名千恵子さんや動労水戸の福島  
の訴えが人々の心に届いた（写真は12月11日荻窪駅頭）。

ません。そして何より、中途半端な野党があっってはじめて成り立つ決して強くない自民党政権の姿も暴かれました。

連合は、国鉄分割民営化を通して生まれ、労働組合を語って支配を支えてきた新自由主義の核心です。それが今崩れようとしている。絶対反対の闘いが突き破ることのできる時代。

3・11から4年、川内原発の再稼働と表裏で、避難者への高速道路無料措置や避難住宅打ち切り＝帰還強制が進められている。やむにやまれず噴出する福島の怒りとともに声をあげ、具体的な要求を運動にできるか。問われる課題も大きい2015年。一皮向けて3・11郡山行動を成功させたいと思います。（織田）

- ◆埼玉に避難中の福島の声 「こんな思いさせたくない」 …… 2～3ページ
- ◆ふくしま共同診療所医師 杉井吉彦さんインタビュー …… 4～5ページ
- ◆3・11反原発福島行動'15へ 福島大4年生 樋口正太郎さん …… 6ページ
- ◆杉並の衆院選の報告と4月区議選への決意 元杉並区議会議員 北島邦彦 …… 7ページ

# こんな思いさせたくない

埼玉に避難する渡辺弘幸さん・道代さん夫妻(檜葉)、菅野さん、佐藤さん(浪江)にお話を聞きました。

**佐藤** 地震がおきてすぐ「津波がくる」と役場に避難したんです。朝起きて帰るかな、というときに防護服で、消防署とか警察官がずらっと並んで「そのままバスに乗りなさい」と。みんな置いてきちゃった。猫ちゃんも、車も。津島がいっぱい別の体育館に。寒い中真っ暗で、なにも敷かないで寝たの。暖房もなかった。物資も届かなかったものね。おにぎり一つ。こんなの(ピンポン玉くらい)。もしくは唐揚げ。孫は「どっち食べるの」ときいたら「唐揚げたべると」。食べて、「ばあちゃんも唐揚げもらって」と(笑)。余震が怖くてね。水素爆発したでしょ。ご飯も食べないでまた乗せられて川俣まで。友人が新潟に行くというので9人で行ったら、娘さんの家で。翌日に埼玉の娘のアパートに。最初はいいけど、狭いところなので、近くにアパートを借りて。3人だからまだよかったけど、大変だったですね。

**渡辺道代** こんな思いはさせたくないよね。

**佐** 新築して4ヶ月しかたってなかったのに。

**菅野** 私はいわきの体育館に行って、食料は二人で200ccの水を半分ずつ。運動のマットが2、3枚しかなくて取り合いになって。ご飯は並ばないともらえなくてスーパーマーケットに3重も4重もぐるぐる並んでた。パンも飲み物もないし。夫がとっておいてくれたのが、笹団子1個でした。受け入れがあるということで、埼玉に。お布団も全部用意してくれていて。その場所も長くいられなかったの。旅館を紹介され電話したら、すごい口調で「受け入れてません!」と。5回目の抽選で壊される寸前の公営住宅に入居できました。岩手・宮城の避難者もいたけど、現在は原発で帰れない福島県民のみになってしまった。

**佐** 帰れるわけだから。原発とは違うからね。

**渡辺弘幸** 小学校に避難して、いわき、親戚の取手、それから大宮に。妹のマンションで、婆ちゃんとおじさんもいったからいらなくて、アパートを借りたんですね。アパートはすきま風で寒くて娘もばあちゃんも出て。兄弟もバラバラです。神奈川と

いわきと、姉さんは群馬。兄貴は病院に入院して、1回会ったきり疎通はないです。隣近所とか田舎のつきあいが切れちゃって。

**道** 隣近所のコミュニティがとれない、それが一番私はずらい。一週間くらい話さなかったら、なんかおかしくなっちゃう。向こうならお裾分けとかあるけど、持ってっていいのかな、と。寂しい。

**菅** いつでも(お裾分け)受け取ります(笑)。甘えないと会えないんです。

**道** うちら会わなかったらどうだったか。

**菅** 私、家から出ない日が続いていたんですけど、お祭りに夫が出て、そこで同じ福島だということで。もう親戚以上のつきあい。それで家から出るようになったよね。

**道** 今はカレンダー一真っ黒だよ。

**菅** 一番うれしかったのはハイキング。山あり川あり谷あり海ありだったから恋しいんですよ。足が痛かったけど、今は行きたくてしょうがないです。

## ■帰れなんて無責任だ

**菅** 息子が20キロギリギリで働いています。いわきの仮設。壁一枚じゃないですよ、板一枚。ボソボソも聞こえるんです。広野が帰らないと双葉は帰れないと躍起になっているんです。国は。

**佐** 帰らないで。

**菅** 署名運動しかないかと話しているんです。

**弘** 川一つ違えば帰っていい、補償も違う、そんな話ないですよ。

**菅** 向こうは、ホットスポットがある。病気になったら、救急車も呼んでいいのかって感じだし。

**道** 山ほど仮置き場に除染したものもある。足りないとまた重機で掘っているみたいですよ。たんぼとか、うちの部落はみんな仮置き場。帰って万が一事故があったら怖いですよ。川内(かわうち)とか避難訓練を大がかりでやりました。

**菅** 急いでやらなくていいから、ある程度人体に差し障りなくなったら除染を始めてもいいんじゃないかと思うんです。働いている人たちが気の毒で。

**弘** 避難解除になると税金も払わなきゃなんないでしょ。野菜や米作ったりしていたから、そこでどうやって生活していくのか考えると複雑なんですよ。

**菅** 野菜買ったことないもんね。もらったもらわないじゃなくて、はっきり言って私たちはもとの家に戻りたいのよね。原発がなければいられるんだもの。自分の家に。

**弘** 復興、復興、ってウソなんですよ。まやかし。

**菅** 元の生活に戻して欲しい。復興じゃなくてまず復旧してほしい。それをしないうちに帰ってこいというのは無責任じゃないのって。

**道** 原子力は手のつけようがないですものね。

**菅** 30キロ圏は帰れませんと言ってもらった方がいい。故郷への思いはあるけど、その方が早く自立できたはずですよ。中間貯蔵施設も決まっていのに帰ってという檣葉もおかしい。まだこれからもドンドンでるわけでしょ。

**道** 延びた方がいいよね。

**菅** 人体実験したいんですよ。避難解除後、早く帰還する人には、目の前にお金をちらつかせて、多くの人を惑わせている。解除してもすぐに前の生活はできないのね。

**弘** 政治の上の方の圧力があって、住民や避難している人の身になってやってないですよ。孫の代まで続くんですよ、今やれることはしっかり負けないでやってください。帰る前にすべてをきちっとやってくださいって。原発に関しては、こういう組織をもってまともなきやならないですよ。国と対抗しないと絶対に負けます。沖縄だって負けちゃう。

#### ■いつもモヤモヤ、グルグル

**佐** 仮払いは返すものだと思わなかった。

**道** うち勝手に引かれてますよ。

**菅** 見舞金をくれって言いたい。

**弘** 高速道路はただですよ。JRも面倒見てもらえるといいんだけど。

**道** 包括にしたから入ってますとなっちゃった。一時帰宅の費用が1ヶ月1万円ちょっと。

**佐** もう請求できないってことでしょ。

**菅** 引っ越し代は2回目はできません。それもおかしいと思いますけどね。

**弘** 不満言ったらいっぱいあるど。お金の問題、友達の問題、家の問題、ずっと繋がって、みんな話聞くとモヤモヤ今もしてる。いつもグルグル。

#### ■原発賛成とか言えないはず

**弘** 大工さんに「福島だけ取り残されている」と言われてがっくりきた。除染では今人手が足りなくて、と。東京の方がいいですからね。

**菅** オリンピックだ。

**弘** 東京の方は、現状をなんで報道しないの。

**菅** 忘れてほしいからよ。過去のことにはさせてんのだよ。無理矢理。また始まったのだよ。隠し事大好きだからね。東電さんは。

**弘** 先祖は四国なんですよね。明治あたりに常磐線が通って、鍬かっいで開墾したと思うんですよ。それが今回の事故で二足三文。川内(せんだい)の住民は、現実の福島を見てほしい。原発で死んだ人はいないとか言った人は、孫たちを連れて住んでみってくれ。原発賛成とか言えないはずなんですよね。自分だけ安全なところで、帰っても大丈夫、何ベクレルとか。今の政治は平気でやっている。

#### ■私たちにやらせればいいのか

**佐** 原発なくしたら電力がなくなるとか言って、太陽光を買い取らない。余ってるってことでしょ。

**菅** 太陽光発電をかうお金は、私たちが被っているわけでしょ。電力会社は絶対に損しない、お金をださない。東電は倒産しないで、黒字ってどういふこと？ 補償もしないで。

**弘** 「原発が稼働しないと原子力行政が世界から取り残される」って、核兵器とからんでるんですよ。

**道** 平和がいいですよ。ねえ。

**佐** みんな望んでるんだよねえ。

**道** 若い人は、自衛隊に入って、昔みたいに徴兵制度になっちゃったら大変ですよ。

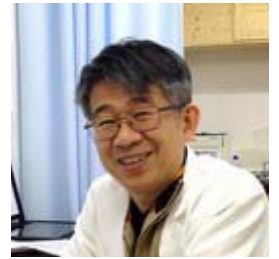
**弘** 福島県で原発反対でやってんのに、自民党に入っちゃっている。どうにもおかしいんだよ。

**道** 若い人ががんばらないとね。

**佐** 誰を立てたらいいのか。

**菅** みなさんが一番いいですよ。渡辺さんも佐藤さんも弁が立つし。(なに〜よく言うわ〜笑)。お金の使い方下手だから、私たちにやらせればいいのか。苦労しないで大臣になっている人ばかりでしょ。一番問題なのは、大臣になる人でも、福島に1回も行ったことがない人がなっている。あれにはびっくりしましたね。「これからいきます」って言ったって遅いべよって、ね。

# 避難・保養・医療の運動を全国に



## 杉井吉彦医師（ふくしま共同診療所）

3・11から4年たつ福島の様子は全然変わっていない。低線量被曝は延々と続いている。現実には帰れない状態が長期化する。目標1ミリシーベルトを無視して政府は帰そうとしている。

国、県、検討委員会も含めて「健康問題は起こらない」という路線です。「アンダーコントロール」はさすがに言えなくなっている。汚染水、汚染核燃料の撤去スケジュールも遅れ、中間貯蔵施設（最終処分施設の展望は無い！）は無理矢理にもいなくなっている。

原発再稼働については「安全」を無視した避難計画。医療機関は玉突きになって成立しない。避難誘導に民間の労働者、現代の徴用ですよ。

### ■多発状況に入った甲状腺がん問題

甲状腺問題は「先行検査」の段階で、「被曝線量が少ない」「スクリーニング効果」「地域差がない」という言い分できた。さらに今度は「チェルノブイリの遺伝子損傷パターンと似ていない」と言う。疫学、統計学的にどうなんだ。そもそも遺伝子損傷パターンは共通ではない。感覚だけでもものを言うなって。「関連があるともないとも言えない」なんて。前は「関連がないと思われる」だった。彼らも追いつめられているんです。

昨年12月25日の県民健康調査検討委員会で4例の新しい患者が出た。前回A1だった、のう胞も何もない子どもから2人、さらにA2でのう胞だけの子どもから結節が出て、腫瘍・がんとして確定した。これは明らかに新規発生。8万2千人を終え、うち6万人の結果が出て、2次検査にまわったのは対象者457人のうち248人。うち確定が4人。当然増える可能性がある。そのままいけば8万人で8人、全体で30人前後となる。1万人に1人。「100万人に1人」はどこいっちゃったの。完全に多発状況。爆発していく状況に入っている。この数字のすさまじさだよ。

検討委員会は新聞に事前にわざとリークした。「4人のうち3人は外部被曝量が推計で最大2.1ミリシーベルトだった」を言いたいがため。被曝線量が少ないと言いたいのだろうけど、親からしたら、こんな少なくて出るならもっと出るんじゃないかなとなるのが普通です。

「甲状腺検査自体がストレスになるから縮小、廃止」という環境省・福島第一原発事故に伴う住民の健康管理のあり方に関する専門家会議の路線に抗して、持続的に検診を続けたいといけない。鈴木真一は「甲状腺がんは予後がよい」と言ったのに、自分たちの発表で肺やリンパ節への転移を認めているわけですよ。「危ないのだけ手術した」とまで言った。福島の小児甲状腺がんはきわめて厳しい状況だという認識が大事です。そして怒り、検診を精密に続けていかなければならない。山下俊一の「大丈夫だ」という路線に従ってきた人たちの気持ちをぐらぐら揺さぶる状況に突入した。全体の医療機関の力で厳しい状況を覆すための条件が整ってきたとも言える。検診と早期発見、健康を守る運動が広がるし、広げなければならない。働きかけをもっと強めていきたい。

### ■全国の避難者と手を取り学ぼう

避難・保養・医療の原則、3つがそろって初めて、今の状況に対する回答となり、医療者、福島県民、すべての人たちの指針になる。子どもの甲状腺がんだけじゃなくて、全身におよぶ身体的・精神的な健康状態の悪化に対し、長期の要望に応えるものをつくっていく。

全国的に避難の方は依然としてまったく減らないというすごさだよ。ありとあらゆる安心・安全キャンペーンに生き様をかけて抵抗している人たちの気持ち。全国の避難者の実態と実質に切り込んでいかないと。福島でも健康相談会など現実の問題としてやるわけです。避難している方

だって大変です。公的な補助なんて何もない。現実の声と必要性を引き出し、ともに格闘することなしには、福島は怒りと言っても現実の怒りにはならない。原発再稼働反対の世論60数%は「福島は解決していない」「避難している人がいっぱいいるのに再稼働はおかしい」という声だよ。福島の実情をもっとみんなが知ったら再稼働への怒りは噴出してくると思う。

この間の全国での診療所報告会は画期的な人数が来るんだよね。札幌では、室蘭から2時間寒い中来て「一度話を聞いてみたかった」と。山梨ではおじいちゃんがきて、泣き出してしまっ。依然として原発問題は、脈々と「福島を救え」と人々の心を打っている。

甲状腺問題、内部被曝であり、震災関連死であり、避難の継続。「アンダーコントロール」、「健康問題は起こらない」という二つの向こうの言い分を否定する現実が現にあること、それに対する福島県民の声を聞き、生活を知り、それを自分たちが運動の精神にし、思想の根本に据えきる。避難の13万人がどう思うか。4年ですよ、すさまじい避難せざるを得ないような虐待・虐殺が、身体的・精神的に続いているんだ。

理論的にも論理的にも「帰っちゃいけない」と血肉化しないと4年間継続しない。そういう人が避難している中にいっぱいいる。「避難・保養・医療」が通用すると思う。帰らない、そこに怒りの源泉がある。安倍にとっては刺さったトゲだ。

#### ■福島の現実の声を運動の根本に

2年半、お母さん方、子どもたちの話を聞くなかで初めてつかんだ中身を共有して欲しい。想像でわかる部分もあるけど、やっぱり人間、話をして、見てわかる。もっと働きかけて甲状腺検診をやり抜いていく。内部被曝の問題を取り組む体制と組織と思想、技能を築き上げて着実に具体化していく。避難者の生活を守りともに勝ち取る。身体的、精神的、社会的な状況すべてがひとつになって健康と言えるわけだから、「医・食・住」の問題としてある。そういう時代なんだ。

本来「健康」は資本主義にとって一定やらないと国家として成立しない。福島の場合は投げたわ

けだよ。ここに向こうの矛盾と弱点、怒りの源泉がある。福島の現状と、避難者の生活状況と気持ちをいかに受け止め、自分のものとし、つながりをつくりあげていけるかが、この2、3年の勝負。運動の本物さを勝ち取るポイントじゃないか。

福島県内の高線量地区に行かされる運輸・郵便の労働者、野外作業・被曝を強いられる労働者。除染労働者、原発労働者はもっと大きい、被ばくを強制する者に対する怒り。原発事故の場合は、全員が被曝しちゃうんだけど、今は明らかに濃度の濃淡があるわけだから、そこに行かせるという非人道的なあり方。根本的な矛盾だよ。

そして避難住宅の問題。資本主義社会においては、住宅問題は解決できない。現実の要求として終の棲家を十全に供給できない、投機の対象になる。「住」の持っている特殊な位置です。

#### ■3・8国際医療シンポを成功させたい

集会などの行動は、避難する人たちとともに現状を共有し、闘う方向性、持続する心を強化し共闘する中身が必要。そして反原発を闘う人たちの思想的・運動的なすりあわせ、切磋琢磨。「福島はこうです、どうしましょう」という一般的な話ではない。運動なんだから、思想なしには進まない。集会はそういうものを考える機会になる。

そして現在何が必要かということ。医療なり、具体的に起こるであろう不安に伝えるものでなければ。伝えきれないことはいっぱいある。それを考えるこちら側の契機になる。

うちの本町クリニック(東京・国分寺)でも保険適用で甲状腺エコー検査を始める。全部の医療機関、看護学校などに働きかけ続けます。

3月8日の国際医療シンポジウムを、今までの全力を結集し、各種の国内外の人たちとの真摯な意見交換を通じて、状況を踏まえて今後の方向性を確認し、一般の認識にしていくものとして成功させたい。3・11から4周年、現状打開のための怒りを結集する「反原発福島行動'15」と共通のものとして勝ち取らなければならない。そして原発を推進しているのは全世界の資本主義者どもだから、国際連帯の力も結集して成功させたいと思っています。



# 3・11 反原発福島行動'15 へ



樋口正太郎（福島大学4年）

福島第一原発事故から間もなく4年が経とうとしています。

## ◆帰還の強制は許せない！

4年目の3・11を目の前にして、福島圧殺がより一層進められようとしています。中でも、帰還を強制することによって原発事故をなかったことにしようとする動きが激しくなっています。昨年、多くの反対を押し切ってJR常磐線が楡葉町にある竜田駅まで延伸されました。JRは「福島の復興を促進するため」などと言っていますが、電車を利用する人はほとんどおらず、とても復興が進んでいるようには見えません。

## ◆国道6号線から常磐道まで全面開通の暴挙

また、原発のすぐそばを通る国道6号線が開通されました。しかしその道路を通行できるのは自動車だけ。バイクで通ってはいけない、止まってもいけない、窓を開けてもいけない。脇道にはバリケードを張り、「不要不急の通行はするな」という注意喚起。6号線が線量の高い場所であり本来なら人が通っていない場所ではないことは、政府もよく分かっているのです。

そして今年の3月1日には常磐自動車道の前倒し全面開通が行われようとしています。

これらはすべて、原発事故をなかったことにしようとする福島圧殺に他なりません。

「事故は収束した。除染で線量は大きく減少した。福島はもう安全だ。だから早く帰れ。帰らないと補償を打ち切るぞ」。

今このような帰還強制攻撃が避難者へ襲いかかっています。しかし元の地域に帰りたくて考えている人はほとんどいません。事故がまだ収束していないこと、除染で一時的に線量が下がってもすぐに



福大校内集会  
10・16 反戦集会 in 福大

また高くなってしまふことを皆理解しているのです。

原発事故以降、福島にはあらゆる攻撃がかけられてきました。

福島の子どもを対象に行われている小児甲状腺ガンの検査において、これまでに疑いも含めて福島大学を闊歩する樋口君100人を超える子どもから甲状腺ガンが見つかっています。それにもかかわらず、検査を担っている福島「県民健康調査」検討委員会は一貫して「甲状腺ガンの増加は原発事故とは関係ない」という主張を続けています。「原発事故が起こっても健康に悪影響が出ることはない。だから原発を再稼働しても問題はない」と国の原発再稼働政策に加担しています。

## ◆安倍政権を打倒する時が来ている！

また、「汚染水はコントロールされている」「福島での健康被害はこれまでもなかったしこれからもない」という嘘を並べての東京へのオリンピック招致は、福島圧殺の最たるものでした。そして自民党・石原伸晃の「最後は金目でしょ」発言は、福島の怒りを踏みにじった、安倍政権の本音を表した一言でした。さらに安倍政権は秘密保護法制定や集団的自衛権行使容認をもって、戦争をまた行おうとしています。戦争・原発の安倍政権を打倒する時が来ています。

3月11日、郡山で「3・11 反原発福島行動'15」をおこないます。私は今年、この集会の呼びかけ人となりました。福島の子が反原発の闘いに立ち上がってほしいと思ったからです。これに全国の闘う労働者・学生の皆さんに結集していただきたいと思います。団結した民衆の力で世の中を変えましょう。



# 衆議院選挙を全力で闘って

## ——4月統一地方選挙に必ず勝利する！

NAZEN杉並 北島邦彦



### ●安倍打倒の1万7千の決起

NAZEN 発起人・鈴木達夫弁護士を推し立てて闘った昨年末の衆議院選挙では、1万7千票獲得の大勝利を実現できました。全国で闘うNAZENのみなさん、とりわけ呼びかけ人・椎名千恵子さんをはじめ、大挙して東京・杉並に駆けつけて支援をしてくださったNAZEN フクシマのみなさんに、NAZEN 杉並を代表して心より御礼申し上げます。

この勝利は、杉並をはじめ全国・全世界の労働者人民の闘いに、限りない激励とエネルギーを発信することができました。「選挙に勝っても安倍は追い詰められている！」「安倍の戦争政治は許さない！」「福島のととも、原発再稼働を止め、すべての原発を廃炉へ！」。労働者民衆の明るく朗らかな想いと、新たな闘いの決意が街頭・地域・職場に響いています。

街宣隊に結集した学生たち、地域の支持者や選挙ボランティアの人たちの団結が、この勝利を切り



商店街で訴える鈴木候補と NAZEN 杉並 (杉並区西荻)

開きました。1月からの通常国会は、「安保・改憲—戦争国会」となります。川内原発再稼働阻止現地闘争から、15春闘、3・11福島、杉並区議選、沖縄……と続く今年前半期を闘いぬきましょう！

### ●大党派闘争で多くを学んだ

今回の衆議院選闘争では、政治権力をめぐる大党派闘争を貫徹しきりました。安倍—石原の自民党政治に対する根底的批判・弾劾にとどまらず、民主党をはじめとする中間的政治勢力が掲げる「野党共闘」の虚構を暴き、日本共産党の反労働者性をも徹底的に暴露し尽くしま

した。中間的政治勢力のあいまいさ、無責任さ、いいかげんさ…これらが露呈し、政治闘争の現場から一掃されました。山本太郎



「金目発言」の石原を弾劾する NAZEN フクシマの仲間 (杉並区阿佐ヶ谷)

参議院議員は民主党候補支援行動を呼びかけましたが、杉並においてもまったく影響力を発揮することはありませんでした。また、あらゆることを「ルールづくり」(議会での法令制定)に流し込もうとする日本共産党は、現場における労働者の団結と闘いにまったく信頼を置いていません。「残業を年間360時間(!)以内とする」「月80時間(!)以上の残業を可能にする36協定の特別条項の廃止」などと主張し、現場労働者の怒りとはまったく無縁の存在であることを明らかにしています。

### ●杉並区議会議員選挙は大決戦だ！

いよいよ本年4月には、統一地方選挙=杉並区議会議員選挙を迎えます。衆議院選闘争が切り開いた地平を断固として継承・発展させ、政治権力を争う決戦としてやりぬきます。統一地方選はその決着が問われる闘いになりました。すべての政党・議員が民主党・田中区长に抱き込まれ、まったく腐敗し無力化した杉並区議会を根底から粉碎するために、攻めて、攻めて、攻めぬいて勝利しましょう！そのなかでNAZEN 杉並の組織強化・拡大と、杉並における反原発闘争の再構築をめざします。勝利に向けてともに闘いましょう！



## スケジュール



### ■神奈川・東電デモ第41弾!

とき 1月23日(金) 18:00~J R桜木町駅前リレー  
アピール 19:00~デモ出発

神奈川・東電デモ実行委員会 nonukes.kanagawa.todendemo@gmail.com

### ■ストップ川内原発再稼働! 1・25緊急全国集会

とき 1月25日(日) 13時~集会、14:30~デモ  
ところ 天文館公園(鹿児島市千日前町9番30)

主催 ストップ再稼働! 3・11鹿児島集会実行委 099-248-5455

### ■映画『A2-B-C』八王子上映会

とき 1月25日(日) ①15:00~②18:30~(①  
上映後にふくしま共同診療所・平岩章良医師の講演あり)

ところ 八王子クリエイティブホール(東京都八王子市東町5番6号)

連絡先 NAZEN 吉祥寺 nazenkichijoji-nakichi@yahoo.co.jp

### ■品川・ふくしま共同診療所報告会

とき 1月25日(日) 13:00~

ところ 入新井集会室(東京都大田区大森北一丁目10番14号)

報告 杉井吉彦さん(ふくしま共同診療所医師)

連絡先 03-3778-0717(なんぶユニオン)

### ■NAZEN徳島結成3周年3・11ふくしまへ!反原発DVD上映会

とき 2月1日(日) 13:30~15:00

ところ 徳島県立総合福祉センター

### ■群馬・タカキに椎名千恵子さんが参加!

とき 2月6日(金) 18:30~高崎駅西口

### ■映画『A2-B-C』杉並上映会

とき 2月7日(土)①13:30~②16:00~③18:30~(①  
②上映後に椎名千恵子さんのお話あり)

ところ セシオン杉並・視聴覚室(杉並区梅里1-22-32)

主催 もくれんの家(03-3336-5367)

### ■NAZEN東京・ふくしま共同診療所報告会

とき 2月8日(日) 13:30~(終了後健康相談会あり)

ところ 浜町区民館(東京都中央区日本橋浜町3-37-1)

報告 杉井吉彦さん(ふくしま共同診療所医師)

連絡先 090-6658-1544(北島)

### ■被曝させるな!いわきデモ

とき 2月8日(日) 14時~ J Rいわき駅前出発

主催 NAZENいわき 0246-38-7840

## 年会費更新のお願い

2015年が始まりました。新しい会費年度となりますので、年会費の更新をお願いします。

年会費は、個人一口2000円、団体一口3000円です。半額ずつ各地のNAZENと全国財政として使わせていただきます。毎月通信を発送します。会計年度は1月1日~12月31日です。皆さんのご協力をお願いします。

### ◆◆◆ 郵便局 振替口座 ◆◆◆

口座番号 00120-8-763817

加入者名 すべての原発いますぐなくそう!全国会議

銀行口座からの振込の場合 〇一九店 0763817

※振り込みの際は、「年会費〇人、〇団体分」

「保養カンパ」などお書き下さい



### ■映画『A2-B-C』練馬上映会

とき 2月9日(月) ①15:00~②19:00~(各  
上映後に椎名千恵子さんのお話あり)

ところ 大泉学園ゆめりあホール(東京都練馬区東大泉1-29-1)

連絡先 NAZEN いけぶくろ nazenikebukuro-2014@yahoo.co.jp

### ■2・11NAZENヒロシマ集会

とき 2月11日(水・休)12時開場

第1部 『A2-B-C』上映会 12:30~

第2部 杉井吉彦さんからの報告 14:00~

ところ アステールプラザ大会議室(広島市中区加古町4-17)

主催 NAZENヒロシマ 082-221-7631

### ■映画『A2-B-C』横浜上映会

とき 2月11日(水・休)13:00~

ところ 横浜市ちえるる野毛3階・野毛地区センター

神奈川・東電デモ実行委員会 nonukes.kanagawa.todendemo@gmail.com

### ■NAZENナガサキ結成3周年集会

とき 2月22日(日) 13:30~

ところ 長崎市立図書館多目的ホール

(同会場で10時から映画『A2-B-C』を上映)

### ■映画『A2-B-C』上映会IN加須(埼玉)

とき 3月7日(土) 14:00~

ところ 加須市民プラザ5階女性・青年センター会議室  
平和を考える加須市民の会(090-3312-9895 幼方)

### ■映画『A2-B-C』新潟上映会

3月7日(土) 14:00~クロスパルにいがた映像ホール

3月8日(日) 13:30~新発田市生涯学習センター研修室1

連絡先 NAZEN にいがた nazen-ni@email.plala.or.jp

### ■3・8被曝医療福島シンポジウム

とき 3月8日(日) 13時より

ところ 福島グリーンパレス・瑞光の間(福島市太田町13-53)

パネリスト 崎山比早子/金益重(韓国反核医師の会)

/山田真/布施幸彦(ふくしま共同診療所院長)

お問い合わせ 024-573-9335(ふくしま共同診療所)

## ■3・11反原発福島行動'15

とき 3月11日(水)

イベント 12時~ 集会 13時~(集会後デモ行進)

ところ 郡山市民文化センター・大ホール(郡山市堤下町1-2)

主催 3・11反原発福島行動実行委員会

ホームページで賛同大募集中!

<http://fukushimaaction.blog.fc2.com/>

メール 3.11fukushimaaction@gmail.com

### ◆◆◆ 診療所基金はこちら ◆◆◆

#### 福島診療所建設委員会の口座へ

★郵便振込口座 02200-8-126405

福島診療所建設基金

★銀行口座

福島銀行 本店(110) 普通 1252841

福島診療所建設基金 代表 渡辺 馨

★PayPalでのお振り込み

アカウント

clinicfukushima@yahoo.jp

渡辺馨(福島診療所建設委員会)

